

ETS TOEIC®

OFFICIAL TEST  
PREPARATION  
AND LEARNING

テストを制作しているETSが開発  
TOEIC® Listening & Reading  
公式eラーニングがついに登場!!



# 実践に必要な英語は 「公式」で学ぶ

TOEIC® Listening & Reading 公式eラーニング

新形式対応  
公式問題約 **1,500** 問搭載!!

弱点把握と克服

充実した8種類のトレーニング

マルチデバイス対応

IIBC

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会

ETS, the ETS logo, PROPELL, TOEIC and TOEIC BRIDGE are registered trademarks of Educational Testing Service, Princeton, New Jersey, U.S.A., and used in Japan under license.

**[お問い合わせ] 企業・団体担当者まで**

# TOEIC® Listening & Reading 公式eラーニングの特長



## テストを制作しているETS※1が開発

全レベル  
対象

新形式問題約400問を含む

### 公式問題約1,500問を搭載

新公式問題集Vol.1~6から厳選した約1,100問に加え、新たに追加した新形式問題約400問を受講でき、実践的な英語力を身につけることができます。



問題演習とトレーニングを繰り返して学習

### 3ヶ月※2で約150時間学べる

全て学習すると学習時間は約150時間以上。TOEIC® L&R※3 3問程度を1学習単位として設計しています。スキマ時間なども使いながら、確実に学習を積み上げることができます。

※1 ETS: Educational Testing Service ※2 6ヶ月の受講期間も選択可能です。 ※3 TOEIC® Listening & Reading Test

学習の  
流れ

## 弱点把握と多様なトレーニングで、一人ひとり自分のペースで学べる

ETS公式問題はビジネスや日常の場面に即した英語。スコアアップだけでなく実践で使える英語力の習得に直結しています。プレテストで弱点を把握したら、TOEIC® L&R全7パートの問題演習とトレーニングを行います。学習状況がデータで常に把握できるので、一人ひとりに適した学習を無理なく進めていくことができます。初級から上級まで、あらゆる英語レベルの方が受講できます。

プレテスト

まずはプレテストで弱点を把握。正答率データにより、苦手なパートがひと目でわかります。その後、苦手なパートを選んで学習できるので効率的です。

プラクティス  
(問題演習)

3問程度を1学習単位として、問題を解いていきます。すぐに正誤判定・解説を表示することができますため、振り返りがしやすく、理解が深められます。

トレーニング

TOEIC® L&Rの良質な英文を用いて、ディクテーションやシャドーイングなどのトレーニングを繰り返すことで英語力が向上します。

レビュー  
(復習)

プラクティス(問題演習)で解いた問題を、全問正解になるまで復習できます。解けない問題をなくしていく反復学習が、弱点克服の近道です。

パート別修了テスト

パート別に20問程度からなる修了テストを行い、各パートの学習成果を確認できます。プレテストと修了テストを比較して、正答率の推移を確認できます。



## 充実した8種のトレーニング

ディクテーション

5W1H聞き取り

文脈類推

並び替え英作文

ミッシングセンテンス

速読

シャドーイング

応答レポート

TOEIC® L&Rの良質な英文を用いた8つのトレーニングを用意。テストを制作しているETSが開発した「公式」ならではの充実したコンテンツで学ぶことができます。



## さらに3つの付加機能とマルチデバイス対応で学習をサポート

理解促進と苦手克服のための

### 3つの付加機能でサポート

- 弱点バンク ..... 間違えた問題を自動登録!
- My語彙・例文集 ..... 覚えておきたい語句やフレーズを保存・検索!
- リスニングモード ..... 音声だけを集中的に聞く手ぶら学習!

スキマ時間でも学習を可能にするマルチデバイス

### スマホ、タブレットにも対応

PC、タブレット、スマートフォンすべてで学習することができるマルチデバイス対応です。パートごとにひと目でわかる「推奨デバイス表示」で、自宅のPCを用いた学習だけでなく、毎日のスキマ時間でタブレットやスマートフォンでの学習も可能です。



価格やお申し込みスケジュールについては、企業・団体担当者にお問い合わせください。